

くにごの県庁見聞録

自身の代表質問

(くにご) 自身の代表質問が終りました！2時間の質疑が終了し、安堵感と疲労感で一杯でした。

(司会) 代表質問の翌日の新聞各社には、くにごさんの質問が随分報道されてましたね。特に読売新聞は大きな報道で、驚きました。

(くにご) ありがとうございます。当局の姿勢を質し、

知事が遺憾の意を表し、教育長が陳謝したんですか

ら、内容の濃いものでした。

(司会) 防災局と教育局と

で、学校での災害時の子ども達への対応が異なっているんでしたね。

(くにご) そう。県が地域防災計画を国の法律によって策定してましてね。これは市町村の防災計画の「根幹

る場合もありますね。

(くにご) そう考えるのが当然ですよ。防災局の地域防災計画が間違ってたんですよ。私が指摘するまで誰も気づかず、指摘してもまだ自分達の大きな過ちに気づかない。子ども達の安全を念頭に計画を策定していきないうちに気づいてほしい。指摘したのに、わからない。でも当然だ、教育関係の

詳細までわからないからと、答えてきたんですよ。

(司会) そんな答えを、くにごさんが見逃す訳ないですよ。

(くにご) 当然ですよ。計画の内容は、分野毎に関係局に検討してもらっているから、教育分野は教育委員会

は責任はないって。こんな答えは、おかしいですよ。子ども達の事を考えれば、表記が過ちであると気付くはずだし、防災局から教育

委員会の過ちを指摘してもいいはずなんです。防災局にも大きな責任がある。私は思っているんです。こんな縦割り意識で仕事していたら、県政のレベルは上がりませんよ。

(司会) くにごさんの言うとおりですよ。皆さんの気持ちも同じだと思いますよ。また成果をあげましたね。

責任は、自分達防災局に



神奈川県議会議員

小川くにご

川崎市高津区久本2-7-34

☎044(865)1313

FAX 044(888)3600

http://www.kinet.or.jp/

seseragi/

■神奈川テレビで
9月28日(水)夜7時～
代表質問の様子が放映されます

いますか？
(司会) 東日本大震災でも色々でしたが、子ども達を自宅に帰したって、親がいないんじゃないですか？

共働きの多いし、外出して

くにごのプロフィール

- 久本在住、夫・小川栄一
- 都立小石川高校卒
- 早稲田大学第一文学部
英文文学科卒
- 元横浜YMCA予備校英語科講師
- 川崎北部菊花会会長
- 高津親睦ソフトボールリーグ顧問
- 高津区ゲートボール協会副会長
- NPO法人理事(在宅介護支援施設)